

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 21/Mar/2017/vol.437



さいたまヨーロッパ野菜研究会 ミニビーツ・チオツジャ Chioggia Beets Mini

先日、この「コンシェルジュ」上でもご紹介させていただきました「さいたまヨーロッパ野菜研究会」では、今様々な種類のヨーロッパ野菜の栽培が試みられています。中でも注目は直径3センチ~4センチほどの小さいミニビーツ・チオツジャです。お料理が映えるほど良い大きさは、彩りにもサラダにも付け合わせにも楽しくカラフルな演出ができるでしょう。このミニビーツ・チオツジャは赤と白のリングもしっかりと入っており、とても魅力的な素材に仕上げられています。ビーツは最近では、一般にもかなり知られる存在となっております。ジュースの素材だけではなく、アクセントや差し色としての役割もあって、お料理の姿をより一層華やかに演出してくれます。輸入に頼ることが多かった食材も、こうして日本で生産されて流通するものも年々増えている様子、一つの野菜もサイズが豊富になることで、その多様性を見せてくれているようです。この他にもゴールデンビーツ、ビーツドロイトのミニサイズの出荷の準備も進んでいるようです。